

## 行政報告の主な内容（7課14項目）

- (1) 総務課
  - ・ 執行体制
  - ・ 情報2条例の運用状況
- (2) 行政改革推進事務局
  - ・ 行財政改革の実績状況
  - ・ 行財政改革実施計画の実践スケジュール
  - ・ 道州制に伴う事務権限委譲
  - ・ 広域行政
- (3) 企画財政課
  - ・ 「分権改革日本」全国大会参加
  - ・ 防衛施設周辺整備事業要望
  - ・ 会計検査の現地検査
- (4) 保健福祉課
  - ・ 保健福祉総合センターの利用実績
- (5) 産業振興課
  - ・ 農作物生育状況
- (6) ラベンダーハイツ
  - ・ 施設整備資金としての寄附
- (7) 教育振興課
  - ・ 上富良野町地域子ども教室の実施
- (8) 総務課
  - ・ 建設工事発注状況

## 行政報告

(平成17年6月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第2回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、去る3月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

### (総務課行政報告)

はじめに、本年4月からの執行体制であります。定年退職などの10名の欠員につきましては一般事務職員の採用を2名にとどめ、町立病院の栄養士の退職補充採用1名を含め計3名の新規職員の採用いたしまして、昨年度から7名減の218名の職員による執行体制としているところであります。職員の減員分につきましては事務処理の簡素効率化により課員の縮減を図るとともに、配置が必要な部署につきましては外部委託・嘱託職員・臨時職員による対応としたところであります。

次に、この春の叙勲等の受章についてであります。春の褒章では菅野祥孝様が黄綬褒章を、春の叙勲では竹谷愛子様が旭日双光章を、高齢者叙勲では勝井勇様が瑞宝双光章を、危険業務従事者叙勲では河内国夫様・斉藤衛様・相田一也様がそれぞれ瑞宝単光章の受章をされたところであります。受章をされました皆様方のこれまでの大きな功績に対しまして敬意を表するとともに、心よりお祝いを申し上げます。また町に

おきましては些少ではありますがお祝い金を贈呈したところであります。

次に、上富良野町情報公開条例第 33 条及び上富良野町個人情報保護条例第 46 条に規定される運用状況についてであります。平成 16 年度においては個人情報保護制度に基づく請求が 1 件あり、請求どおり開示いたしました。

### ( 行政改革推進事務局行政報告 )

次に、行財政改革事項であります。平成 16 年度から平成 20 年度までの 5 年間を計画期間として「行財政改革実施計画」を策定し、実践に取り組んでいるところであります。その平成 16 年度におきましては、新たな組織機構体制をスタートさせるとともに、指定管理者制度導入プランの策定や、パブリック・コメントの制度化、さらに個別課題に応じ行政内部に 8 つのプロジェクトを設置したところであります。

また、職員数の削減や、町営バス運行形態の見直し、税等収納対策の強化、下水道使用料の改正、補助金等の整理合理化、経常経費の縮減などに取り組み、その効果額は下水道使用料の改定や補助金など住民の皆様に直接ご負担いただいたもので、約 5 千 9 百万円、行政内部の取組みによるもので、約 1 億 2 千 5 百万円の約 1 億 8 千 4 百万円となったところであります。

本年度の取り組みにつきましては、具体的な実践スケジュールをまとめ、行財政改革推進町民会議のご意見を賜りながら、4 月にその実践スケジュー

ールを決定したところであります。

このスケジュールに沿って、昨年スタートさせた新組織機構の検証作業を行うとともに、職員数適正化計画の策定、指定管理者制度への移行作業、パブリック・コメントの実践、まちづくり出前講座の制度化、ゴミ処理手数料をはじめとして受益者負担の見直し、人件費の見直し、補助金等の整理合理化などの改革事項の実践に取り組んでまいります。

計画の実践には、町民皆様のご理解とご協力を、これまでに増してお願いするところであります。

なお、実績状況の詳細及び実践スケジュールの詳細につきましては、先にお配りしました「平成16年度行財政改革実施計画実践効果総括表」、「平成17年度行財政改革実施計画実践スケジュール」をご参照いただきたいと思います。

次に、北海道が進めております道州制に伴う事務権限の移譲関係ありますが、本年3月に「市町村への事務権限移譲方針」が策定されております。

この方針では、政令指定都市や中核都市への移譲を含め、約2千の事務・権限を市町村へ委譲対象とすることが示されております。

今後、委譲に向けた事務作業として、市町村への説明会や各市町村との協議、委譲要望の照会等が予定されております。

北海道が委譲に向けて、財政的要件や人的要素など、あくまで市町村との同意があったものから進めるとしてありますことを踏まえつつ、町とし

ましても住民サービスの向上等が図られる事務権限の委譲について可能な限り受け入れの検討をしてまいります。

なお、北海道が策定しました方針につきましては、町の行政情報提供コーナーの他、道のホームページにも掲載されております。

次に、広域行政についてであります。今後の富良野圏域における各自治体のあるべき姿を構成市町村の実務レベルで研究する専任プロジェクトチーム「自治のかたち検討プロジェクト」が本年5月より富良野地区広域市町村圏振興協議会内に設置され、本町からも1名の専門主幹を配置し、富良野市役所内において本格的な研究検討作業に取り組み始めているところであります。

広域的に取り組むことで行財政の効率化が図れるものや道州制に伴う事務権限の移譲の受け皿づくりのほか多くの課題について、今後の研究検討の成果に期待するところであります。

#### （企画調整課行政報告）

次に、6月1日に東京で開催された「分権改革日本」全国大会に参加してまいりましたので報告します。

昨年度から取り進められた国の三位一体改革は、全国の多くの自治体運営に危機的な影響を受けたことから地方6団体の主催により開催されたのでありますが、特に地方の権限と責任に応じた本格的な税源移譲を進め、地方の声を十分に反映した改革の全体像を早急に示すべきであるとした内

容などで結束を図り、国に訴えたところであります。

次に自衛隊関係であります。防衛庁陸上幕僚監部の防衛部長を訪問し、駐屯地現状維持の要望をいたしました。

また、4月13日に北部方面後方支援隊創立50周年記念式典に出席、6月11日には第2師団管内殉職者自衛隊員追悼式に、翌12日には第2師団創立55周年及び旭川駐屯地開設53周年記念式典に出席しました。

また、19日には上富良野駐屯地創立50周年記念式典が行われ、50年の大きな節目を多くの町民と共にお祝いするために自衛隊車両による市中観閲行進が行なわれました。なお、行進の中で戦車一両が自力走行できなくなるハプニングもあったことから、行進車両の全てが駐屯地内に戻る時間が30分程度遅れて無事終了できました。

この行事に際しては、地元はもとより美瑛町、富良野沿線市町村をはじめ、関係機関・団体等のご協力をいただきましたことに改めて衷心より感謝申し上げます。

次に、基地協議会要望関係では、5月19日に北海道基地協議会総会が白老町で開催され、出席してきました。

また、上富良野基地協議会の周辺整備事業の要望運動を行い、上富良野駐屯地、札幌防衛施設局、帯広防衛支局、旭川第2師団に構成関係団体長の同行のもと要望を行いました。

次に、会計検査院による実地検査について申し上げます。

6月8日、9日に実施されたところでありますが、対象事案31事案いずれも適正に執行されていることで終了いたしました。

#### （保健福祉課行政報告）

次に、健康づくりと福祉活動の拠点施設として昨年11月オープンいたしました保健福祉総合センター「かみん」の平成16年度の利用実績についてであります。本年3月までの5ヶ月間で開館日数135日、利用延べ人員が29,797人、1日に平均しますと221人のご利用をいただいたところであります。

今後も多くの方々に利用していただけるよう、本施設の機能を効率的に活用して水中運動教室や介護予防教室などの実施内容に創意工夫を凝らしながら施設運営に意を注いでまいります。

#### （農業振興課行政報告）

次に農業関係であります。

今年の融雪期は、平年に比べ平坦地で4日、山間地で9日の遅れとなっております。

春耕期を迎え、4月下旬から5月前半は低温が続き、雨量も多く、耕起作業、は種作業とも大幅な遅れとなっております。

水稻においては、平年に比べ4日程度の遅れで移植作業を終了しております。

畑作物においては、ビート、馬鈴薯、豆類、玉ねぎ等は平年に比べ4日

から14日遅れで定植を終えております。

特に、5月前半は低温日照不足で、は種作業に遅れが生じ、心配をしておりましたが、6月に入り比較的好天に恵まれたことから、生育の遅れを取り戻してほしいと願っているものであります。今後も順調に天候が推移し、よい出来秋を迎えることを願っているところであります。

### (教育振興課行政報告)

次に、上富良野町地域子ども教室についてであります。放課後の「子どもの居場所づくり」として昨年から実行委員会が主体となり、引き続き国の委託事業として実施しております。

本年度は、町内小学校児童数686名のうち約25.8%にあたる177名の児童が登録し、特に小学校の低学年においては、児童の約67%を占め、盛況のうちにスタートすることができました。

今年度の地域子ども教室は、学校固定型として月曜日から木曜日の放課後毎日上富良野小学校及び上富良野西小学校の空き教室を利用し、また、学校巡回型として金曜日に東中小学校、江幌小学校へ指導員が出向いて、子ども達の遊びの指導を行なっています。

今後、子どもや保護者のニーズに沿って事故のないよう運営をしてまいります。

### (ラベンダーハイツ行政報告)

次に、特別養護老人ホームに入所されている方から、「ラベンダーハイツ



の施設整備に役立てて」と町に1千万円のご寄附の申し出があり、4月7日に受納したところであります。

この貴重な寄附金の使途につきましては、ご本人の意向に沿い、ラベンダーハイツ入所者の処遇の改善が図られるよう、施設の整備と備品購入に充てることに、この定例議会に予算を計上させて頂いているところであります。

### (総務課行政報告)

最後に、建設工事の発注状況であります。本年度入札執行した建設工事は、6月6日現在で、総務課で入札執行した建設工事は14件で、事業費総額で1億5百26万2千5百円となっております。

なお、お手元に「平成17年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、後ほどご高覧頂きたく存じます。

以上をもちまして、行政報告といたします。